

「サイエンスフェスタ in ちの2015」を実施しました

2015年9月12日(土)茅野市市民館で「サイエンスフェスタ in ちの2015」を開催しました。茅野市産業振興プラザ、諏訪東京理科大学と本校が主催となって開催するこの行事は今年度で第4回目となり、地元でも恒例の行事となりました。

初秋の晴天のもと、12:00~16:00の4時間の開催時間で1080人の来場者がありました。本校からは、理数科1、2年生と科学部、保健委員会の生徒60人が合計7ブースを出展し、来場した子供たちに科学実験を説明し、共に科学を楽しみました。

当日は、会場の開館8:30に合わせて、本校から出展する生徒60人と引率教員10名、計約70名の本校スタッフが産業振興プラザの指示のもとで会場設営を開始しました。予定より早く10時過ぎには会場準備も整い、予定通り11時半から開会行事を行って、12時には来場者を迎え入れることができました。

今年新たに数学的な体験として誕生した多面体を作るブースでは、多面体や準多面体のモデルを見ながら高校生の説明に、熱心に模型を作っていました。ものを作って持ち帰るブースが多く、会場では、高校生の説明に食い入るようにして聞き入って実習をする子供たちの姿が至る所で見られました。そのため、当初予定していた材料がなくなり、早めに終了するブースも現れるほどでした。ブース担当の高校生たちは、熱心な子供たちに休む間もなく対応して、疲れはしたものの充実した一日だったと思います。

科学実験ショーでは、その都度多くの子供たちが集まって、様々な演示実験を食い入るように見ていました。

出展した生徒達にとっては、普段教室で学ぶこととは逆に来場者にわかりやすく説明することで、科学を理解することについて新たな刺激を得たのではないかと思います。また、会場設営・撤収や受付準備等イベント運営に積極的に関わり、地域との連携を大いに深めることができました。

	企画	内容	主担当	指導教員
体験企画	(1)科学体験ブース	人工いくら製作	理数科2年 4人	小口
		スーパーボール製作	理数科2年 4人	天笠
		スライム製作	理数科2年 4人	神澤
		バルーンアート	理数科1年 6人	
		DNA ビーズ製作	理数科1年 6人	大窪
		アイロンビーズ製作	理数科1年 6人	
		ストロー多面体製作	理数科1年 6人	
(2)ヘモグロビン測定	血中ヘモグロビン測定	保健委員5人	津金	
(3)科学部実験ショー	科学実験ショー	科学部9人	両角	
運営	受付	受付、景品配布、アンケート回収	理数科1, 2年7人	浜、馬場
	開会式	総合司会	理数科2年2人	小口
	記録	写真撮影、記録	写真部3人	山田